

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	閉塞性黄疸を発症し、2012年1月から2017年12月の間に脾頭十二指腸切除を行った患者さん					
②研究課題名	脾頭十二指腸切除術前の適切な減黄処置の検討					
③実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日～2022年8月					
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター					
⑤研究代表者	氏名	上坂克彦	所属	静岡県立静岡がんセンター 肝胆脾外科		
⑥当院の研究代表者	氏名	杉浦禎一	所属	静岡県立静岡がんセンター 肝胆脾外科		
⑦使用する検体・データ	過去の診療記録として保存されているデータ					
⑧目的	脾頭十二指腸切除術を行った患者さんの手術前の減黄処置（黄疸を軽減させる治療）の現況を明らかにし、手術前の減黄処置法の選択が手術後の重大な合併症発生のリスクとなるかを検証します。					
⑨方法	過去の診療記録として保存されている個々の患者さんのデータを集計し、手術前の減黄処置法ごとの合併症発生率、手術後の入院期間などの解析を行います。新たに追加検査を行うことはありません。					
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日		2021年9月21日			
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。					
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。生年月日とイニシャルを使用します。					
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、日本肝胆脾外科臨床研究グループに帰属します。					
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。					
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。					
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）		
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。					

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。